

令和元年度 1学期の学校評価

五島市立岐宿中学校

学校評価の御協力ありがとうございました。提出していただいたアンケートをもとに検証し、今後の学校運営に生かしていきたいと思ひます。

1 教育目標

『 ○規律ある生活と学習 ○真剣な取り組み ○くじけない心と体 』

2 学校経営の基本方針

- ★ めざす学校像
- 通わせたくなる学校
- 学びがいのある休みたくない学校
- 働きがいのある学校
- ★ 重点努力目標
- 笑顔あふれる学校

3 自己評価

領域	項目	内 容	アンケート結果 (4点評価の平均値)			分析・考察
			生徒	保護者	教職員	
学校経営	教育目標	お子さんは、規則正しい生活をしている。	3.2	3.2	3.5	今年度新たに生徒に身につけさせたい資質・能力を本校の教育の中心に据え、職員、生徒、保護者が共通理解して学校目標の実現に向けて取り組んでいる。特に一歩前の精神を「ワンストップあいさつ」や「わが家のメディアルール」の指導が生徒の落ち着いた生活に結びついている。また、生徒が学校生活を楽しく送り、教師も教育相談では全教員が役割を分担し、生徒に寄り添う指導を心がけている。今後、「笑顔あふれる学校」の実現に向けて、指導方法等について共通理解を図る必要がある。
	学校の雰囲気	お子さんは、学校生活を楽しく送っている。	3.7	3.2	3.2	
		先生たちは、生徒に寄り添う指導を心がけている。	3.6	3.1	3.3	
確かな学力	学習意欲・規律	お子さんは、真剣に授業に取り組んでいる。	3.3	3.2	3.0	生徒たちは落ち着いた雰囲気の中で授業に取り組んでおり、授業前着席もきちんと行っている。教師もチームティーチングや自学ノートの点検など、生徒一人一人に応じた指導を行っており生徒も満足している。ただ、今年度の全国学力調査(3年)、県学力調査(3年・2年)、標準学力検査の結果(1年)を見ると各学年ともに課題が見られた。また、基礎基本的な知識や技能の習得については、家庭学習の質・量との関わりも大きく、家庭との連携が不可欠である。授業中の積極的な取組とともに、効果的な家庭学習取り組み方についての検証が必要である。
		お子さんは、1日1回発表・挙手をしている。	3.0	2.9	2.4	
	学習指導	お子さんは、授業の基本的な内容は、だいたい理解していると思う。	3.2	2.9	3.6	
		先生たちは、わからないところや質問に丁寧に答えてくれている。	3.6	3.1	3.3	
家庭学習	お子さんは、家庭学習を計画的に取り組んでいる。	3.8	2.9	3.1		
豊かな心	生徒指導	生徒たちは、地域でよくあいさつをしてくれる。	3.5	3.2	3.1	ほとんどの生徒が身なりや時間を守り、落ち着いた学校生活を送っている。 校内では元気なあいさつが見られる。あいさつ運動参加保護者のお褒め声を聞く。今後は校内だけでなく地域や家庭、また時と場に応じ、心のこもったあいさつができるよう指導を行う必要がある。生徒の自主的活動については教員と生徒・保護者間に評価の差がある。教員の生徒への期待度が高いのか？生徒は係活動など自分の仕事をこなしたことで満足している部分もあるのではないかと。多くの生徒が、友達を傷つけることなく、みんなと仲良く生活できていると思っているが、今後も相手の気持ちを考えた言動を心がけるよう指導する必要がある。今年度も不登校傾向の生徒に対し各学年多方面からのアプローチを行っている。即効的な効果はでないことも多いが一人一人の生徒をしっかり見つけ、根気強く対応していく。
		生徒たちは、頭髪や服装がきちんとしている。	3.7	3.5	3.8	
		お子さんは、登下校時刻が守れている。	3.7	3.6	3.5	
	道徳教育	生徒たちは、互いを認め合い、仲良く生活できている。	3.6	3.3	3.3	
特別活動	お子さんは、様々な場面で自主的に取り組んでいる。	3.3	3.2	2.7		
健やかな体	体力向上	お子さんは、部活動等を真面目に取り組んでいる。(3年生は中総体まで)	3.7	3.6	3.1	五島市中総体では剣道部が2連覇を達成するなど、各部ともこれまでの練習の成果を十分発揮した。秋の駅伝競走大会に向けても有志が自主的に練習を始めている。また、今年度から部活動の指針等の浸透のため保護者会を開き、部活動の在り方に関するガイドラインに基づき、部活動の運営や指導方針の確認が行われ、共通理解が図られている。新体制からの休日週2日、週休日の休みの設定についてもスムーズに移行してきている。
	健康・安全	お子さんは、病気や怪我などで欠席することが少ない。	3.6	3.7	2.8	
		お子さんは、普段、安全に気をつけながら生活している。	3.8	3.5	3.3	
開かれた学校	情報提供	学校は、生徒の様子を学校だより等や電話で知らせている。	3.2	3.3	2.9	学校と家庭・地域がつながることが生徒の成長に効果的である。本校ではPTA活動の活性化を目指し、朝のあいさつ運動、学年PTAの充実に取り組んでいる。ほとんどの保護者は「年6運動」を意識して活動しており、各行事やPTAへの参加者が増えている。来年度コミュニティスクールへ向けた地域・家庭・小学校との連携一層深める必要がある。また、定期的な学級通信発信、HP(URL変更の知らせ)や安全メールの活用等、情報の発信が課題である。
	地域との連携	先生たちは、PTA行事や地域の話し合いによく参加している。	3.0	3.3	3.1	
	学校環境	学校は、整理整頓や環境整備が行き届いている。	3.7	3.3	2.9	
	PTA活動	PTA行事において、「年6運動」を意識して計画的に参加している。		3.3		